



新宮州三・漆と木工

# 新宮州三・漆と木工

2019年 12月14日・土 — 12月22日・日

作家在廊日 14日・15日 OPEN 11:00 — 18:00 定休日 18日(水)

- 14日16:30より、新宮さんがぐい呑を作ってきてくれます。美味しい日本酒を用意してお待ちしております。
- 13年前新宮さんが独立されてすぐの頃、漆3人展をした。それから、間があったが、この人は面白い動きをしていると思って見ていた。木地から自分で1つ1つを大事に作っている。

新宮さんは岐阜の市で、材を求めているという。さくい(粘り気のある)木、しびれる木目を選ぶようにしている。寸法は初めから決めずに作っていく。気にしているのは、厚みだという。僕も手触りで感じる。その厚みがたまらなく良い。平らではないのみ鑿のみを使っているの、直線的ではない。鉋でも削りは、デッサンを描くみたいに、カンナを動かすのだと言う。この例えは絶妙である。そうやって形にしていく。

まだ乾燥しきっていない材を轆轤ろくろに使う。古い轆轤を使っているの、歪みが面白い。程よくずれると言う。漆はものと眼の距離感が大事で、近くで見ると「おっ?!」と気付きのある表情を意識しているようだ。

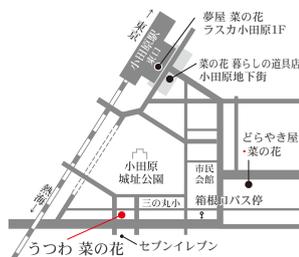
まだ今から上塗りをするお椀が30個位来ることになっている。正面の椀は、今新宮さんの家で愛用している椀である。それを本当は1番に見せたかったという。それに期待しています。

2019.11.21 ● 高橋台一

## うつわ 菜の花

小田原市南町 1-3-12  
電話 0465-24-7020

小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用  
[箱根口]バス停下車徒歩2分セブンイレブン向かい側



- 新宮州三 略歴
- 1973年 神戸に生まれる
- 1995年 京都精華大学 美術学部卒業
- 1997年 石川県立輪島漆芸技術研修所 専修科卒業
- 1998年 宇治にて木工芸家 村山明に師事
- 2006年 独立
- 2007年初個展(桃居)

<次回企画展> 新年は1月11日(土)から19日(日)まで、菜の花店主高橋台一の迷品ガラクタ市を開催致します